

機能追加に伴う取扱説明書記載内容の変更について

ファームウェアのバージョンアップによる機能追加により、取扱説明書12章に以下の項目が追加となりました。

ソフトウェアを更新する

本電話機に内蔵されているソフトウェアがバージョンアップされた場合、インターネット経由で最新のソフトウェアに更新することができます。

ご注意

- ソフトウェア更新を安全に完了させるため、以下の点に注意してください。
 - ・ソフトウェア更新は、電池マーク表示が2本以上の状態で行ってください。電池マーク表示が1本以下の場合は、ソフトウェア更新は行われません。
 - ・ソフトウェア更新は電波の強い場所で行ってください。
 - ・ソフトウェア更新を実施している間は、手順に記載されている以外の操作を行わないでください。
- ソフトウェア更新を行うときは、オンラインサインアップが必要です。オンラインサインアップは、ソフトウェア更新メニューから行うことができます。
- オンラインサインアップが未設定の場合、ソフトウェア更新を行うとオンラインサインアップ画面が表示されます。
- ソフトウェア更新に関する情報料および通送料は無料です。
- ソフトウェア更新中は、その他の操作は行えません。
- 「管理者ロック」の「Web制限」が設定されていても、ソフトウェア更新は行えます。
- 国際ローミングモードに設定中は、ソフトウェア更新は行えません。
- 電池マークが1本以下の場合、ソフトウェア更新を行うことができません。またソフトウェア更新中は、電池パックを抜かないでください。

1 公衆モードになっていることを確認する

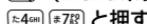
モードの種別は、画面上部の表示によって区別できます。

公衆モードの画面は、右のとおりです。

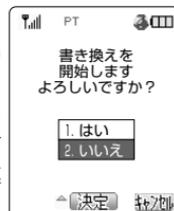


オフィスモード、グループモードおよび転送モードではソフトウェア更新は行えません。デュアルモードの場合は、ソフトウェア更新時に自動的に公衆モードが選択されます。「利用するモードを選ぶ」(※ 13-2ページ)

2 待ち受け画面で

 (Menuボタン)
 と押す

更新サーバに接続されます。ソフトウェアのダウンロードが完了すると「書き換えを開始します よろしいですか?」と表示されます。



3 を押して「1.はい」を選択し、 (決定) を押す

数回再起動後、ソフトウェア更新が完了すると、待ち受け画面が表示されます。

お知らせ

- ソフトウェア更新中は、発信、着信はできません。